



平成23年10月17日(月)  
宮城県水産技術総合センター  
環境資源部  
TEL: 0225 - 24 - 0139

# 魚市場“旬の魚”情報 Vol.1

石巻魚市場は、3月11日の東日本大震災により、大きな被害を受けましたが、7月14日に石巻西港の仮設市場において、小型いか釣り漁船等が初水揚げを行いました。9月には当市場の主力である沖合底曳網漁船による水揚げも再開され、徐々に賑わいを取り戻しつつあります。

今後、宮城県水産技術総合センターでは、県内の魚市場の復興状況とともに、市場に水揚げされる“旬の魚”情報を定期的にお伝えしてまいります。



震災直後(3月30日)の石巻魚市場の様子



石巻西港の仮設市場での水揚げの様子(10月11日)

10月11日(火)沖合底曳網漁船により、マガレイ、マアナゴが数多く水揚げされて  
いました。また、キチジやサメガレイが水揚げされ始めたようです。

定置網では、秋サケ、マイワシ、サバ(ゴマサバ主体)の水揚げがありました。

#### 沖合底曳網漁獲物



マガレイ

マアナゴ



キチジ

サメガレイ

#### 定置網漁獲物



秋サケ

マイワシ